

教育センターニュースNO.5

四日市市諏訪町 2-2 四日市市総合会館内 TEL (354)-8283 FAX (359)-0280
URL <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/> E-mail kyouikushien@city.yokkaichi.mie.jp

特集

教師のための「学び」考

先生の数だけ“学び”がある
講座の数だけ“学び”がある
あなたの“学び”を支援します！

教育支援課では、上記のように『教師の「学び」の支援』をキーワードに、
研修実施者として努力しています。
また、これからも次のような姿勢で取り組んでいきます。

「研修会」を
さまざまな「出会い」の
生まれる場として
大切にしていきたい！

子どもたちとの
「新たな出会い」
「新たな学び」
につなげたい！

講師や他の参加者との出会い、そこで生まれた「新たな学び」との出会いを大切に
…その「学び」を深め、広げ、つなげていきたい！
教師と子どもとのかかわり、子ども同士のかかわりに
プラスになるような応援をしていきたい！

毎年、夏季教職員研修終了後、
各校・園からの「夏季教職員研修会についての意見や要望」を集約しています。
寄せられたご意見や研修会の様子から、教師の「学び」について、もう一度考えたいと思います。

特集

教師のための「学び」考

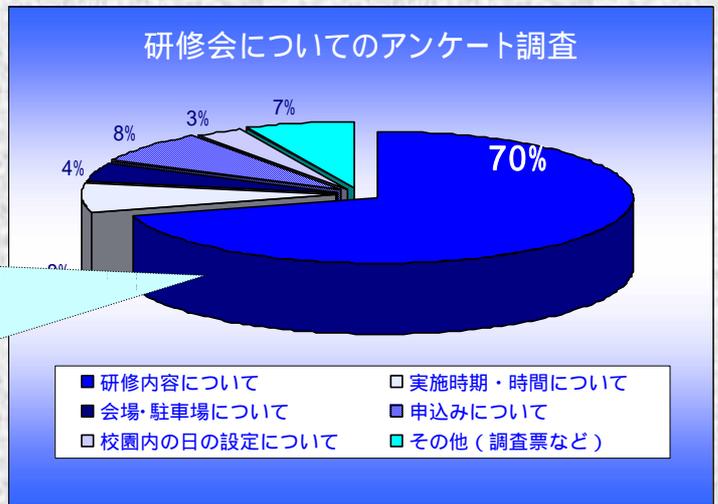
夏季教職員研修会についての 「意見や要望」を 分類してみると・・・

全体の7割が「研修内容」について回答！

いろいろな視点での内容だったので、子どもの見方・とらえ方、教師側の課題など、とても参考になった。

どの研修会も内容が豊かで、体系的に考えたり見たりすることで、深く学べた。

内容は、よく工夫されていて実践に役立つものであった。年々内容が精選されている。



特集

教師のための「学び」考

「学び」考

「学び」への 姿勢から考える



【意見や要望】より

教育センターニュースでお勧め講座等を紹介してもらえて、助かった。

センターニュース 3はとても参考になった。来年もぜひ発行を。

受講する前に、または講座を選ぶ段階で、どんなことを考えましたか？

自分にはどんな研修が必要なのか？何が得意で、何を苦手としているのか。
個人的な興味・関心、学校・学年内の自分の役割、教職経験の年数...など
今の自分にどんな知識・技能・力が必要なのか？

「どんな内容の研修を受講するのか」とともに「その講座で何を身につけたいのか」を
自分の中で明確にすることが大切です！

自分の役割や今の自分がつけていくべき力を意識した「学び」へ

特集

教師のための「学び」考

「学び」考

「学び」を 深める視点から



【意見や要望】より

専門研修では、実技講習・参加型が多く、より深く研修できた。

実践的な内容が多く、職場ではとても好評であった。今後の教育に生かすことのできるものであった。実際に体験し、楽しさ・おもしろさを感じたことで、保育につなげていきたい気持ちが強くなった。

研修内容は、自分の実践で生かさせてこそ「理解・習得」できるもの。講座形態に参加型・体験型が増え、実践化に重きをおいているのは、それが理由です。連続講座の充実も、同様の効果を期待しています。たくさんの方がその大切さを理解し、積極的に研修していることをうれしく思います。研修内容を活用し、子どもたちに返していくことを第一に考えたいものです。そのことが私たちの「学び」を深めます！

研修内容の活用・実践を意識した 子どもたちに返せる深い「学び」へ

「学び」考

よりよい 「学び」とは？



少数ですが、これからの研修講座の方向性、より重点をおいて取り組むべき課題についての意見・要望もありました。紹介していきます。

【意見や要望】より

グループワークで、同年代で悩みや情報を共有でき、学びが多かった。

ステージ別に、つけるべき力を養うための講座を設定してほしい。研修を必修化し、ステージ別に2～3講座を義務付けることも考える必要があるのでは…。

【意見や要望】より

コミュニケーション研修・教養研修等、普段の自分を振り返ったり高めたりできる研修会があるとよい。

民間企業など、教育関係以外の方の話を知りたい。

“「学び」への姿勢”ともかかわります。教職経験年数別に学ぶことの意義も伺えます。自分の身につけるべき力を確認し、ステージ別に特化した研修講座の充実も考えなくてはなりません。教員としての専門性、実践的な指導力の向上はもちろんのこと「幅広い社会性や柔軟な発想、対人関係のスキル」などを常に養うことが必要です。教育関係以外の地域や企業から学ぶ研修の充実も欠かせません。

ステージ別研修をより意識した「学び」へ / より幅広い教師力の視点からの「学び」を

特集

教師のための「学び」考

教職員用コンピュータ こんなふうにご利用しています。 ～楠小学校編～

一人1台のコンピュータを活用することは、よりきめ細かな指導と各自のスキルの向上,そして労力と時間の短縮につながります。

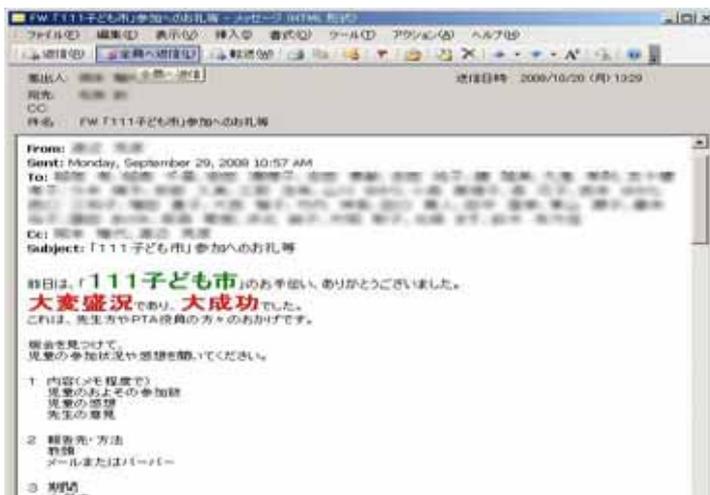
- (1) 共有の画面を基にして協議をしたり説明を受けたりすることにより、全員がより正確に認識して指導の徹底を図ることができる。
- (2) より多くの教師の目線にとらえた児童の様子を発信することにより、児童の様々な様子を知り、その都度、学級指導に生かすことができる。
- (3) 担当からの依頼が、より早く正確に伝わり指導に生かすことができる。
- (4) 校内研修の学年研修の様子を画像等で伝えることにより、日常、他学年と内容を交流できたりして研修をつなぐことができる。
- (5) 職員会議等の文書や資料を印刷し、組み、配布する時間と労力がなくなる。また調査の集計の時間を短縮できる。
- (6) 忙しい校務の中でも自分の都合のよい時間に情報にアクセスすることができるため、時間を無駄なく使うことができる。
- (7) 各自のスキルが高まり、児童の指導に生かすことができる。

(1) 打合せや会議での活用

これまで、打合せは口頭で行っていましたが、聞き逃しや情報伝達の不確実さもあり、教職員の共通理解を図ることが難しい状況でした。そこで、より確実な情報伝達をめざしてコンピュータを活用しています。共通の画面を見ながら協議をしたり、説明を受けたりすることにより、職員全員で歩調を合わせた指導を行うことができるようになりました。

(2) 情報の共有

たとえば、休日の行事に参加する児童の様子等をメール配信することで、学校を離れた児童の実態をつかむことができ、児童理解に役立てることができています。文字の色やスタイルを工夫することで、よりインパクトのある情報にしています。日々の校務や児童の指導に時間がとられ、時間を決めて一斉に職員同士の連絡が取りにくい状況の中でも、一日一回、時間に縛られることなくメールを見ることを習慣づけることで、無理なく進めることができています。



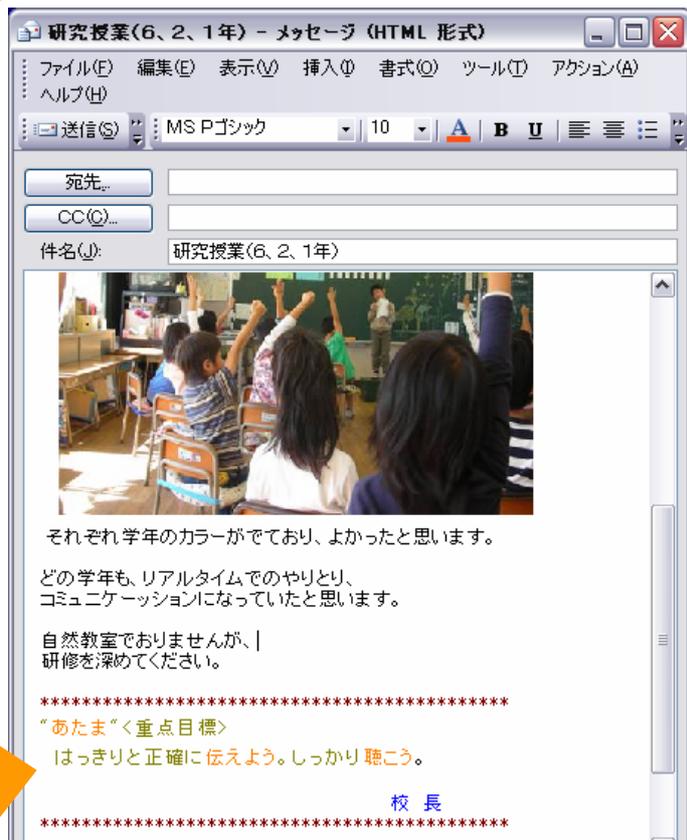
(3)教育ビジョンの意識づけ

職員へのメール配信時
を利用しながら、ビジョンの
重点等の意識づけを図っ
ています。

さりげなく書き添えること
で、肩の力を抜きながらビ
ジョンの確認を行うことが
できています。

また、職員同士が楽し
みながらメールを活用でき
るように心がけています。

Look !



その他にも、これまで職員会議等で連絡・協議の区別があいまいであった内容も、コンピュータを活用して色分けしたり、スタイルを工夫したりすることで、連絡・協議の区別が意識でき、会議の効率化につなげることができています。

また、アンケートや調査等の実施でも、担当がメールで集計用紙や行事の反省用紙を送信し、各自が打ち込み返信する、担当は集まったファイルをもとに「コピー」と「貼り付け」の機能を使って取りまとめるという方法に変更することで、改めて入力する手間と労力を減らすことができます。

さらには、これまで膨大であった会議の提案文章等の資料を大幅に減らすことができ、用紙代を大きく削減することも可能です。

まだまだ試行を始めたところですが、教師自らコンピュータに直接触れて、さらにその活用方法を研究していきたいと考えています。

ICTを活用して
先生たちを
応援したい!!

「ICT活用メール」
「教師力向上サポートメール」配信中!

教育支援課から配信している2つのメール、もうクリックされましたか? お得な情報満載です。ICTの「C」はコミュニケーションの「C」。コンピュータは、教師同士、教師と子どもをつなぐ素敵なツールです。多忙な毎日のちょっとした「すきま時間」を利用して、「C:コミュニケーション」を深めませんか?

今後も、教育支援課はICTを活用するみなさんを応援します。

冬の研修講座の案内

この冬も
興味深い研修講座
がもりだくさん!



は連続講座(申込み受付済)です。

担当者研	A805-	11月7日	金	特別支援教育 Co 担当者研修会
募集中	B407	11月20日	木	道徳教育 (泊山小実践発表会)
	D101	11月21日	金	全適連東海北陸地域会議三重大会
募集中	B505-	11月21日	金	学力向上・授業づくり研修(大池中)
募集予定	B213	12月3日	水	中学校・数学科教育
募集予定	B213	12月3日	水	中学校・理科教育
募集中	B504-	12月5日	金	学力向上・授業づくり研修(常磐西小)
募集予定	B413	12月24日	水	障害児教育
募集予定	B905	12月24日	水	情報教育・小学校実践「新規導入ソフト研修」
担当者研		12月25日	木	情報教育・小学校実践「新規導入ソフト研修」
担当者研		12月26日	金	情報教育・小学校実践「新規導入ソフト研修」
	B701-	12月25日	木	人権・同和教育研修 (土田光子先生)
悉皆研	B907	12月25日	木	情報モラル1/6研修会
担当者研	A606	12月26日	金	人権リーダーフォローアップ研修
募集予定	B403	12月26日	金	乳幼児教育研修 (成田奈緒子先生)
	B603-	12月26日	金	生徒指導研修(キャリア教育)(三川俊樹先生)
募集予定	B702-	1月7日	水	参加型人権教育研修 (am)
募集予定	B702-	1月7日	水	参加型人権教育研修 (pm)
	B317-	1月15日	木	不登校研修会 (森本義典先生)
担当者研	A503-	1月29日	木	学びの一体化兼研修担当者研修
担当者研	A805-	1月30日	金	特支教育実践研修兼特支 Co 担当者研
担当者研	B511-	2月中		学校図書館担当者研修



たくさんの先生方の受講を待っています!